

# 山元町議会議員のなり手不足 対策調査特別委員会 議事録（第6回）

日時：令和8年1月8日（木）

11：35～

場所：第1・2委員会室

出席者

委員名 □委員長 伊藤 貞悦 □副委員長 竹内 和彦 □委員 大和 晴美  
□委員 渡邊 千恵美 □委員 岩佐 秀一 □委員 齋藤 俊夫

欠なし

## 会 議 次 第

### 1 開会宣告【委員長】

### 2 連絡

※ SideBooksの05\_特別委員会 議会議員のなり手不足対策調査特別委員会フォルダ及びチームスに次第・資料を格納します。確認をお願いいたします。

### 3 所管事務調査

#### (1) 調査項目及びスケジュールの決定等について

##### ① 調査項目について

##### ② スケジュールについて

【委員長】変更点を説明。

【事務局長】アンケート実施時期と意見交換会の日程をずらす意見があったことを反映したことを説明。

【委員長】最後に最終確認をしますので、御覧ください。

【事務局長】⑤～⑧の検討を2月まで進め第7回で結果を出すため、チームス上に正副委員長と相談し情報を掲示していくので、各自意見を記入願います。

【委員長】各種団体の意見交換及びアンケート案にも議員報酬を上げる方向を軸にして進めていきたいかどうか。

（全委員、了承）

【齋藤委員】あげる理由付けをきちんと説明することが必要。

【委員長】正副委員長と事務局で調整し、原案を提示していく。

【副委員長】講師先生が、議員報酬を上げるところまで踏み込んだ話をする予定かどうか。

【事務局長】これから調整しますが、主導は講師になるため、特別委員会で伝えてほしいものがあれば出していただき、事務局で調整する。

【委員長】データを示して報酬を上げていることを話してもらいたい。なぜなり手が少ないのかからはじまれば、定数減・報酬増の例示、これまで聞いてきたことでいいのではないか。

【副委員長】現状と課題についての課題をどこまで話してもらえるか危惧した。

【齋藤委員】既に各議員は講師から話を聞いているので、信頼し任せることでいいのではないか。

【委員長】全国の動きなど。

【秀一委員】公平に第三者の視点で。

【事務局長】事前に資料いただければ、共有する。

【齋藤委員】亙理名取研修の際、先生が町内会長には報酬が支払われていないという認識でいたようだが確認されたい。

### ③ セミナーチラシ案について

【委員長】作成した渡邊委員から説明。

【渡邊委員】御覧のとおりです。御指摘、提案願います。

【齋藤委員】「背景・地域」ではなく「背景、地域」に。議会報告会の日程決まったのでは。

【事務局長】修正します。報告会日程を載せるかは広報委員会との協議ですが、下旬という表現にとどめています。来週回覧予定。2議会報告会のものは広報に提案します。

(全委員、了承)

## 4 その他

・なし

## 5 閉会宣告【委員長】

( 12 : 12閉会 )